

臨床研修病院見学ツアー

目的: 県費奨学生配置センター教職員が県費奨学生を引率し、奈良県内の研修病院を訪問、見学や意見交換等を行うことで、今後の地域医療を担う医師としての地域医療マインドの醸成ならびに各研修病院の特色を知り、地域医療の現状を実感する機会とする。

第1回	2016/9/11	9名	市立奈良病院・奈良県総合医療センター・奈良県西和医療センター
第2回	2017/9/16	11名	宇陀市立病院・南奈良総合医療センター・大和高田市立病院
第3回	2018/7/21	11名	奈良総合医療センター・市立奈良病院
第4回	2019/7/6	11名	奈良県総合医療センター・近畿大学奈良病院・奈良県西和医療センター
第5回	2023/10/28	7名	市立奈良病院・奈良県総合医療センター・近畿大学奈良病院
第6回	2024/11/2	4名	済生会中和病院・奈良県西和医療センター

第24回 県費奨学生交流会
～Glocal Meeting in Nara～

令和6年度
県費奨学生 臨床研修病院バスツアー

令和6年11月2日(土)、県費奨学生を対象としたバスツアーが開催されました。このバスツアーは、今後の地域医療を担う医師としての地域医療マインドの醸成ならびに各研修病院の特色を知り、地域医療の現状を実感することを目的に開催しています。



済生会中和病院

中島病院長より、地域医療支援病院としての役割、地域の医療機関との連携など説明いただき、初期臨床研修1年目高橋先生(県費奨学生)から研修区目録で糸結びやギブス固定などの技術を学べるミニレクチャーが年間22回開催されていること、院内学会として毎年、研修区が症例について発表する機会があること、研修区が各年3名と少人数であるからこそ、手厚い指導体制が敷かれていることを説明していただきました。また、地域医療研修で地域医療の現状や、病院とはまた異なった患者、スタッフとの関わりを学べることや健康フェアと称して、定期的に地域住民の方々に健康について講義を実施されています。救急外来、HCU、当直室、談話室、医局を案内していただきました。



中島病院長から説明いただきました。



高橋先生に病室内を案内していただきました。



導入直前のダウリンチ



大神神社参拝・昼食

『古事記』や『日本書紀』に記され、日本最古の神社と言われている大神神社にみんなで参拝しました。昼食にはけうゆめんと柿の葉寿司をいただきました。



奈良県西和医療センター

初期研修1年目の中森先生より、病院概要、初期臨床研修プログラム説明、研修医の働き方、研修設備、福利厚生(職員宿舎)等の説明をしていただきました。研修区ごとのカンファレンスを実施し、発表する研修区が実際回ったことや気を付けておくべきことなどを研修区の中で共有することで、他の研修区が、その内容を活かしていけることや、研修区が、全体で20人程度と一部屋に収まる人数であるため、コミュニケーションも取りやすく、研修区同士で質問したり、答えたりすることも多く、研修区間の結びつきが強いことなど、西和医療センターでの研修の特色を説明いただき、救急外来、当直室、医局、研修医室等を案内していただきました。



中森先生から説明いただきました。



医局を案内していただきました。



研修医室を案内していただきました。



当直室や医局、休憩室、研修医室を見学出来たのがよかった。

参加者からの意見・感想

各病院の特色や地域医療の現状が理解出来た。



学生同士で交流を深めることが出来た。

担当者の方から、勤務時間や1日のスケジュール、当直状況、サポート体制、研修体制について聞けてよかった。

大神神社観光は、奈良県内の地域の魅力を知ることが出来、とても楽しかった。

